

令和7年度 相模原白門会支部総会

令和7年6月29日(日) 午後1時00分～

於:相模原市民会館

中央大学学員会 相模原白門会支部

令和7年度相模原白門会支部総会次第

相模原白門会支部総会(13:00～13:30) 第1大会議室(3階)

① 相模原白門会会長あいさつ

② 議長選出

③ 議事

第1号議案 令和6年度 事業報告書

第2号議案 令和6年度 決算報告書

監査報告

第3号議案 令和7年度 役員改選について

第4号議案 相模原白門会会則の一部改正について

第5号議案 令和7年度 事業計画(案)

第6号議案 令和7年度 予算(案)

④ 閉会の辞

以 上

なお、総会終了後、14:15より3階 第1大会議室にて
学術講演会「高齢期の働き方、過ごし方」

講 師 中央大学経済部教授 阿部 正浩 氏

16:00より4階あじさいの間にて懇親会を開催いたします。

令和6年度事業活動報告

【活動概要】

令和6年度の活動を総括すると「他支部との相互交流が拡充できた年」と言えます。
また、当支部活動が地域活性化の一助になれる様な方向性を示した1年でもありました。
具体的には、相模原市の象徴的な施設である「JAXA 相模原キャンパス」を他支部の方も含め、より多くの会員の皆さんに広く知っていただくために「JAXAキャンパスへの見学ツアー」を企画、更に「JAXAコンサート」と称し、地元出身の楽器演奏者とコラボレーションした企画に参加いたしました。一方で他支部の企画にも積極的に参加しました。
例えば、藤沢支部企画の寄席「落語会」「地引網」、白門48会支部主催の「ANA整備工場見学ツアー」横浜支部の「屋形船で一杯」、合同ゴルフコンペ、大和・厚木支部の「中央大学 キャンパスツアー」などのイベントに参加しました。

1. JAXA・市立博物館 見学ツアー

令和6年11月28日(日)(於:JAXA 相模原キャンパス・市立博物館)
JAXA(宇宙科学研究所相模原キャンパス)の探査交流棟の見学を実施しました。
参加人数30名程度を予定し申込受付したところ、他支部を含む多くの会員の方に参加頂きました。
参加者全員が集合したところで、村上会長挨拶後、笹野副会長から施設利用にあたっての説明、概要・見学タイムスケジュールの紹介がありました。
施設に入ると目に飛び込んできたのは2機のロケットでした。M-VロケットとM3S II ロケットの実機模型で、それぞれ全長が約30メートルほどあるロケットでした。
そのインパクトあるロケットを横に見ながら職員も利用する食堂に移動しました。JAXA特別食を期待し食堂に行きましたが残念ながらこの日は取扱いがありませんでした。
探査交流棟の見学ツアーは12時30分からで、最初にJAXA職員による展示物の概要と解説をして頂きました。
施設内では、人工衛星や探査機、ロケットの模型、解説パネル、映像作品を自由に見ることができました。その中に、「はやぶさ2」が目指した小惑星「リュウグウ」の模型が展示されていました。直径約2メートル位の黒い岩石の様に見えました。
JAXAツアー終了後は、至近距離にある相模原市立博物館へ移動し、郷土の歴史、くらしの姿の展示を見学し、解散となりました。

2. 会員相互間の交流・他支部との連携

- (1)4月27日(土) 藤沢白門支部総会・親睦会出席(中大生による書道パフォーマンス披露を依頼)
- (2)5月31日(金) 中大多摩キャンパスにて相模原白門会支部総会準備の打合せ
(中大生による書道パフォーマンス披露を依頼)
- (3)6月8日(土) 川崎白門会支部総会・親睦会出席(木藤幹事、本間幹事)
- (4)6月16日(日) 横浜白門会支部総会・親睦会出席(村上会長、小島会計監事)
- (5)6月30日(日) 相模原白門会支部定時総会・親睦会の実施(於:相模原市民会館 出席者:55名)
- (6)7月6日(土) 大和白門会支部総会・親睦会出席(篠宮幹事長、木藤幹事)
- (7)7月13日(土) 厚木白門会支部総会・親睦会出席(篠宮幹事長、松田副幹事長)
- (8)8月24日(土) 藤沢白門会支部主催の地引網(藤沢鵜沼海岸にて)……天候不順の為、中止
- (9)9月21日(土) 中央大学茗荷谷キャンパスツアー(厚木・大和白門会支部合同主催)
2023年4月より法学部の学生が学ぶ場として運用開始されたハイブリッド型キャンパスを見学してきました。エントランスは吹抜けになっており近代的な部分と歴史的な部分の調和が感じられる建物でした。
- (10)10月27日(日) 第26回ホームカミングデー(相模原白門会支部ブースにて地元野菜の販売)
- (11)令和7年1月2日(木) 第101回大学箱根駅伝大会応援(茅ヶ崎海岸 参加者:13名)
毎年茅ヶ崎白門会支部の皆さんと一緒に沿道にて応援(茅ヶ崎白門会の方が場所取り)
また、応援終了後は最寄りの食堂で「プチ新年会兼ご苦労さん会」を実施
- (12)1月11日(土) JAXAコンサート(JAXA津田雄一教授の講演と弦楽五重奏)協賛
- (13)2月1日(土) 相模原白門会支部新年会(講談師:一龍齋貞奈さんによる講談会)を実施
- (14)2月21日(金) ANA機体工場見学ツアー参加(白門48会支部主催)
- (15)2月24日(月) 第二回藤沢白門寄席(桂やまと、林家つる子他)
- (16)3月1日(土) 相模原市史跡めぐり(橋本～田名向原遺跡～瓢六玉(昼食)～無量時光寺～原当間)

【役員会・プロジェクトミーティング】

4月	10日(水)	役員会(会計、会計監査役) 令和6年度の決算概要の確認作業	参加者:役員6名
	16日(火)	事務局会議(於:市民会館) 支部総会の打合せ	参加者:会長、幹事長他2名
	20日(土)	四役会	参加者:会長、副会長、会計、幹事長
5月	8日(水)	定例役員会(於:市民会館) ・定例総会の準備状況報告及び式次第、内容の検討	参加者:役員9名
	15日(水)	臨時役員会(於:市民会館) ・定例総会準備状況の確認と式次第、内容の見直し	参加者:役員9名
	18日(土)	支部長会議出席 協議委員会出席(於:駿河台)	参加者:村上会長 参加者:役員2名
	19日(水)	役員会(於:市民会館) ・定例総会準備状況の確認会議	参加者:役員10名
6月	21日(日)	総会会場の確認と打合せ(相模原市民会館立会い)	参加者:役員4名
	30日(日)	相模原白門会支部定時総会	参加者:会員44名
	24日(水)	幹事会議(於:市民会館) 事業計画の打合せ	参加者:役員5名
7月	25日(日)	相模原白門会支部の用度品の棚卸	参加者:役員2名
	27日(火)	役員会(於:市民会館) 事業計画策定、箱根駅伝予選会について	参加者:役員9名
9月	24日(金)	定例役員会(於:市民会館)	参加者:役員9名
	30日(金)	ホームカミングデーの参加打合せ	参加者:役員7名
10月	9日(水)	定例役員会(於:市民会館)	参加者:役員9名
11月	8日(金)	定例役員会(於:市民会館)	参加者:役員9名
	16日(金)	商議員会出席(於:茗荷谷キャンパス)	参加者:役員2名
12月	5日(木)	定例役員会(於:市民会館)	参加者:8名
	10日(火)	四役会(市民会館)	参加者:会長、副会長、会計、幹事長
	12日(木)	四役会(ファミレス)	参加者:会長、副会長、会計、幹事長
	27日(金)	定例役員会(於:市民会館)	参加者:役員9名
令和7年			
1月	2日(木)	箱根駅伝本大会応援(茅ヶ崎海岸)	
	10日(金)	新年会余興打合せ(講師:一龍齋貞奈さん)	村上会長、篠宮幹事長
	15日(水)	定例役員会(於:市民会館)	参加者:役員6名
2月	12日(水)	定例役員会(於:市民会館)	参加者:役員11名
3月	4日(火)	4役委員会(於:ファミレス)	参加者:役員5名
	12日(水)	定例役員会(於:市民会館)	参加者:役員6名
	22日(土)	定例役員会(於:市民会館)	参加者:役員9名
	25日(火)	合同白門会事務局会議(横浜酒販会館)	村上会長、小山会計幹事

第2号議案

相模原白門会 令和6年度決算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入の部

単位 円

科目	予算額(①)	決算額(②)	増減(②-①)	摘要
前期繰越金	1,043,564	1,043,564	0	
会費	198,000	233,000	35,000	振込及び現金納入
学会補助金	200,000	200,000	0	学術講演補助金等
行事費	500,000	415,549	△ 84,451	総会及び新年会参加費、県下支部及び学会祝い金等
会報広告収入	40,000	0	△ 40,000	
受取利息	6	46	40	
合計	1,981,570	1,892,159	△ 89,411	

※前期繰越金には、会費の前受け分が含まれています。(内訳: 令和6年度43名、令和7年度32名、令和8年度26名)

支出の部

単位 円

科目	予算額(①)	決算額(②)	増減(②-①)	摘要
行事費	500,000	863,961	363,961	総会費581,083、新年会費200,538、JAXA関係80,000他
広報費	20,000	0	△ 20,000	
福利費	0	0	0	
通信費	100,000	26,672	△ 73,328	行事出欠確認通知等
交際費	240,000	129,000	△ 111,000	県下他支部総会等参加費等
印刷費	60,000	0	△ 60,000	
会議費	40,000	10,960	△ 29,040	会場使用料
旅費交通費	40,000	2,700	△ 37,300	駐車場料金
事務諸雑費	20,000	12,751	△ 7,249	振込手数料等
周年事業積立金	100,000	100,000	0	特別会計へ
支出の部の小計	1,120,000	1,146,044	26,044	
次期繰越金	861,570	746,115	△ 115,455	収入合計-支出の部の小計
合計	1,981,570	1,892,159	△ 89,411	

※次期繰越金には、会費の前受け分が含まれています。(内訳: 令和7年度56名、令和8年度28名、令和9年度11名、令和10年度2名、令和11年度2名)

特別会計

単位 円

収入の部				支出の部			
科目	予算額	決算額	増減	科目	決算額	予算額	増減
積立金	0	100,000	0	周年事業	0	0	0
合計	0	100,000			0	0	

監査報告書

2025年

帳票類を精査した結果、適正に処理されている事を認めます

会計監査 小島 明

会計監査 木藤 良子

令和7年度 役員改選について

令和7年3月31日に任期満了につき、新年度役員を選出する。

会 長

副会長

幹事長

副幹事長

会 計

会計監事

相模原白門会会則の改正について

相模原白門会会則を次のとおり改正する。

「第14条第2項 会員は、4年間会費を納入することができる。（但し、4年一括前納で10,000円）」を削除する。

改正後の条文

第14条（会 費）

1. 会費は 1カ年 3,000円
2. 年会費及び納付方法は、役員会で決定する。
3. 学生会員の会費は免除する。

この会則は令和7年6月29日から施行し、令和7年度分の会費から適用する。

附則について

附則については、第16条以降に以下のように附則を

附 則（平成25年3月10日）

この会則は、平成25年3月10日から施行する。

附 則（平成27年6月27日）

この会則は、平成27年6月27日から施行する。

附 則（平成28年6月25日）

この会則は、平成28年6月25日から施行する。

附 則（平成29年6月24日）

この会則は、平成29年6月24日から施行する。

附 則（令和7年6月29日）

（施行期日）

- 1 この会則は、令和7年6月29日から施行する。

（経過措置）

- 2 この会則の施行の際既に4年会費を納入済みの者については、改正後の第14条の規定にかかわらず、4年の納入済み期間は有

相模原白門会会則

第1条 (名 称)

本会は、中央大学学生会「相模原白門会」(相模原支部)と称する。

第2条 (事務所)

本会は、事務所を相模原市中央区中央3-7-1に置く。

第3条 (目 的)

本会は、会員相互の親睦を深め、母校中央大学と地域社会の発展に寄与することを目的とする。

第4条 (事 業)

本会は、前条の目的を達成する為に次の事業を行う。

- (1) 会員親睦会、講演会等の開催
- (2) 会報及び会員名簿の発行
- (3) その他必要な事業

第5条 (会員資格)

本会は、相模原市及び周辺に在住または勤務する中央大学学生及び学生をもって組織する。

第6条 (役 員)

本会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 一 名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事長 一 名
- (4) 副幹事長 一 名
- (5) 幹 事 若干名
- (6) 会 計 二 名
- (7) 会計監事 若干名

第7条 (役員の選出)

- 1. 会長、副会長、幹事長、副幹事長、会計、会計監事は、役員会にて選出し、総会にて決定する。
- 2. 幹事は、会長が委嘱する。

第8条 (事務局)

- 1. 本会に事務局を置く。
事務局の構成は、役員会にて決定する。

第9条 (総 会)

- 1. 本会は、毎年1回定時総会を開くものとし、役員会が必要と認める時、及び会員の4分の1以上が要求した時には臨時総会を開く事ができる。
- 2. 総会は、本会の最高意思決定機関である。
- 3. 総会は、会長がこれを招集する。
- 4. 総会の議長は、出席会員の中から選出する。
- 5. 総会の議決は、出席者の過半数によって決する。

第10条（総会の審議事項）

総会は、次の事項について審議、決定する。

1. 事業計画及び予算に関する事項
2. 事業報告及び決算に関する事項
3. 役員の選出に関する事項
4. 会則の改正
5. その他、本会の運営に関する重要な事項

第11条（役員会）

1. 役員会は、会長、副会長、幹事長、会計、幹事を以って構成し、会長は必要に応じ役員会を招集しその議長となる。
2. 役員会の議決は出席者の過半数によって決する。

第12条（役員の任期）

役員の任期は2年間とし、再任を妨げない。

但し、会長、副会長、幹事長、及び会計については、原則として同一の職を連続三期以上務める事ができない。

第13条（経費）

本会の経費は、入会金、会費、寄付金及びその他の収入を以って支弁する。

第14条（会費）

1. 会費は 1カ年 3,000円
2. 年会費及び納付方法は、役員会で決定する。
3. 学生会員の会費は免除する。

第15条（会計年度）

本会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第16条（会則の改定）

本会則は、総会において出席者の3分の2以上の同意を以って改定する事ができる。

附 則（平成25年3月10日）

この会則は、平成25年3月10日から施行する。

附 則（平成27年6月27日）

この会則は、平成27年6月27日から施行する。

附 則（平成28年6月25日）

この会則は、平成28年6月25日から施行する。

附 則（平成29年6月24日）

この会則は、平成29年6月24日から施行する。

附 則（令和7年6月29日）

（施行期日）

- 1 この会則は、令和7年6月29日から施行する。

（経過措置）

- 2 この会則の施行の際既に4年会費を納入済みの者については、この会則による改正後の第14条の規定にかかわらず、4年の納入済み期間は有効とする。

令和7年度事業計画(案)

			令和7年									令和8年			備 考
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
会議等	定期総会				定時総会 6/30										
	役員会（18:00～）		●		●		●		●		●	●			
	事務局会議(18:00～)		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●		
	会計監査			5/6										仮日程	
委員会活動	親睦行事	JAXA見学ツアー								●				日程要調整	
		バーベキュー大会					●							会場:橋本アリオBBQ施設	
		駅伝応援会										1/2 茅ヶ崎			
		ホームカミングデー							●						
		新年会・他					8/1～3 橋本七夕まつり					●			
		地域との連携					←	区別に活動 の企画検討 会の実施	→		12/中旬 市内高校生 との合同演 奏会			相模原市巡り	地域の皆さんの参加 型活動
		県合同白門会	幹事会			6/21 合同白門会								県幹事会	
	渉外活動														
広報活動	会報の発行				定期発行										
	ホームページ更新			○		○		○		○		○		○	
	新会員の募集活動				○					○					

【中央大学学生会相模原白門会支部事務局】

〒252-0239

神奈川県相模原市中央区中央3-7-1 中澤社会保険労務士事務局内

電話: 042-860-2622 FAX: 042-747-1555

【問い合わせ等】

幹事長 (篠宮 090-9643-5702)

【相模原白門会ホームページ】

行事開催の案内、活動報告等ホームページより閲覧が可能です。
スマートフォンからも見やすくなっております。

ホームページへのアクセスは

- ① URLからアクセス
<https://nisso.sakura.ne.jp/hakumon/>
- ② 右のQRコードからアクセス
- ③ 「中央大学相模原白門会」で検索



第6号議案

相模原白門会 令和7年度予算書(案)

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

収入の部

単位 円

科 目	前年度決算(①)	本年度予算(②)	増減(②-①)	摘要
繰越金	1,043,564	746,115	△ 297,449	※
会 費	233,000	108,000	△ 125,000	
振込納入	156,000	45,000	△ 111,000	
現金納入	77,000	63,000	△ 14,000	
補助金	200,000	100,000	△ 100,000	学術講演会補助金は行事費で計上
行事費	415,549	470,000	54,451	
総会懇親会会費	240,000	250,000	10,000	5,000×50名
新年会会費	108,000	120,000	12,000	4,000×30名
雑収入	22,549	100,000	77,451	学術講演会補助金
広告収入	0	40,000	40,000	会報広告収入
受取利息	46	85	39	
合 計	1,892,159	1,424,200	△ 467,959	

※繰越金には、会費の前受け分が含まれています。(内訳: 令和7年度56名、令和8年度28名、令和9年度11名、令和10年度2名、令和11年度2名)

支出の部

単位 円

科 目	前年度決算(①)	本年度予算(②)	増減(②-①)	摘要
行事費	863,961	850,000	△ 13,961	
総会費	581,083	550,000	△ 31,083	
新年会費	200,538	200,000	△ 538	
その他の行事	82,340	100,000	17,660	
広報費	0	20,000	20,000	
通信費	26,672	30,000	3,328	
交際費	129,000	150,000	21,000	
会議費	10,960	12,000	1,040	
旅費交通費	2,700	5,000	2,300	
事務諸雑費	12,751	15,000	2,249	
周年事業積立金	100,000	100,000	0	特別会計へ
支出の部の小計	1,146,044	1,167,000	20,956	
予備費		257,200		※
合 計	1,146,044	1,424,200	278,156	

※予備費には、会費の前受け分が含まれています。(内訳: 令和8年度28名、令和9年度11名、令和10年度2名、令和11年度2名)

特別会計

単位 円

収入の部				支出の部			
科目	前年度決算(①)	本年度予算(②)	増減(②-①)	科目	前年度決算(①)	本年度予算(②)	増減(②-①)
繰越金	0	100000	100,000	周年事業	0	0	0
積立金	100000	100000					
合計	100000	200000	100,000		0	0	0

行 動 す る 知 性。

中央大学

中央大学校歌

作詞 石川 道雄
作曲 坂本 良隆

一 草のみどりに風薫る
丘に目映き白門を

慕い集える若人が

真理の道にはげみつ
栄ある歴史を承け伝う

ああ中央 われらが中央
中央の名よ光あれ

二 よしや嵐は荒ぶとも
揺るがぬ意気ぞいや昂く

春の驕奢の花ならで
みのりの秋やめざすらむ

学びの園こそ豊かなれ
ああ中央 われらが中央

中央の名よ誉あれ

三 いざ起て友よ時は今
新しき世のあさほらけ

胸に血潮の高鳴りや
湧く歌声も晴れやかに

自由の天地ぞ展げゆく
ああ中央 われらが中央

中央の名よ栄あれ

あゝ中央の若き日に

(中央大学応援歌)

中央大学学生会選定歌詞
作曲 古関 裕而

一 憧れ高く空ひろく
理想の光あやなせる

あゝ中央の若き日に
伝統誇る白門の

闘い挑む旗揚げ
力 力 中央 中央

二 情熱と力の若人が
精鋭こそりふるいたつ

あゝ中央の若き日に
雄叫ぶ血汐 紅は

闘魂たぎる火と燃える
力 力 中央 中央

三 我らが誇り覇者の歌
燦たり栄光我が生命

あゝ中央の若き日に
今ぞ座らん覇者の座に

いざ勝どきを揚げんかな
力 力 中央 中央

惜別の歌

作詞 島崎 藤村
作曲 藤江 英輔

一 遠き別れに耐えかねて
この高樓に登るかな

悲しむなわれわが友よ
旅の衣をととのえよ

二 別れといえは昔より
この人の世の常なるを

流るゝ水をながむれば
夢はずかしき涙かな

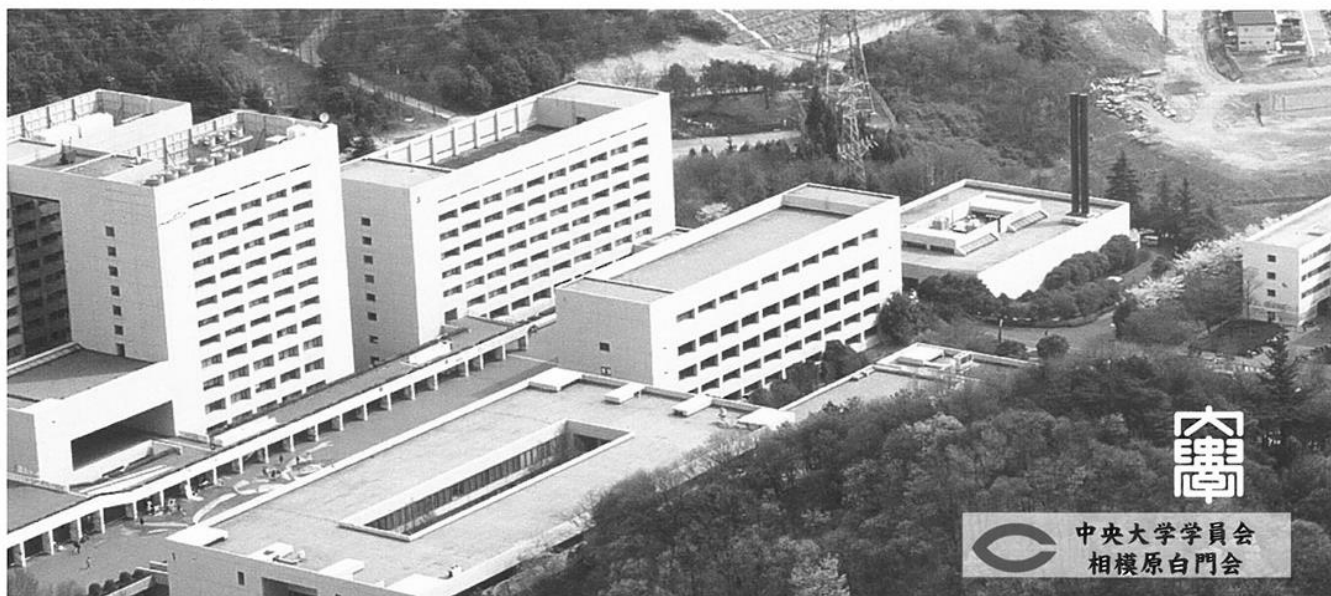
三 君がさやけき目のいろも
君くれないのくちびるも

君がみどりの黒髪も
またいつか見んこの別れ

四 君の行くべきやまかわは
落つる涙に見えわがず

袖のしぐれの冬の日に
君に贈らん花もかな

※「惜別の歌」は、作曲者・藤江英輔が、島崎藤村の詞「高樓」を藤村のご遺族の許諾の下に一部改め、曲を付したものである。



中央大学学員会
相模原白門会